

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問い合わせ下さい。

①該当者	2007年1月～2012年12月に再発子宮頸がんの診断でプラチナ製剤を含む化学療法を行った方			
②研究課題名	再発子宮頸がんにおけるプラチナ製剤 free 期間が化学療法の効果に及ぼす影響の後方視的検討			
③実施予定期間	2014年5月～2018年12月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	武隈宗孝	所属	婦人科
⑥当院の研究代表者	氏名	武隈宗孝	所属	婦人科
⑦使用する資料	診療録			
⑧目的	近年、子宮頸がんの初回治療においてプラチナ製剤を含む全身化学療法を行うケースが増加しています。一方で再発子宮頸がんに対してもプラチナ製剤を含む全身化学療法が主治療とされております。そこで当研究では、再発子宮頸がん患者さんを対象として、プラチナ製剤 free 期間（前回プラチナ製剤を投与した日から再発時に投与する日までの期間）が、以降の治療効果にどのような影響を与えるのかを調査する事を目的としております。			
⑨方法	日本全国の婦人科がん治療における専門病院やがん診療拠点病院を中心に資料となるデータ（診療情報）を研究事務局に収集する形式で行います。当センターでは2007年1月から2012年12月までの期間に再発子宮頸がんの診断でプラチナ製剤を含む化学療法を行った患者さんの診療録から、その治療内容および診療経過などの情報を収集します。情報収集の作業は医師が行います。この作業で収集した情報を通じて再発子宮頸がんにおける治療内容を検証します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年1月9日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長